



IXIL ラシッサ 室内ドア NC90

取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

▲注意 …施工を誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

▲注意



- 下記事項をお守りください。本体倒れのおそれがあります。
- ・丁番固定ねじはゆるみなく締付けてください。
- ・本体の吊り込み後、上丁番の軸を下げてください。

保管・施工前のお願い

- 取付け後の損傷は免責となるので、開梱時に必ず検品をしてください。
- 製品に不具合があった場合は、取付け前にお買い求め店までご連絡ください。
- 本体は、ソリ・ねじれ防止のため以下の場所には置かないでください。(直射日光が当たる・昼夜で温度差が激しい・湿気が多い)
- 壁内結露が発生する可能性がある場合は、枠部材に防水処理をしてください。
- 本体部品が損傷し開閉に支障きたすので、落下させたり衝撃を加えないでください。
- テープは表面シートに貼ると、はがす際にシートが損傷するので貼らないでください。
- 立て置きでの長期保管はソリ・ねじれとなるので、寝かせた状態にしてください。
- 本体損傷防止のため、建築工事中は、施工後に吊込むことをおすすめします。

※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

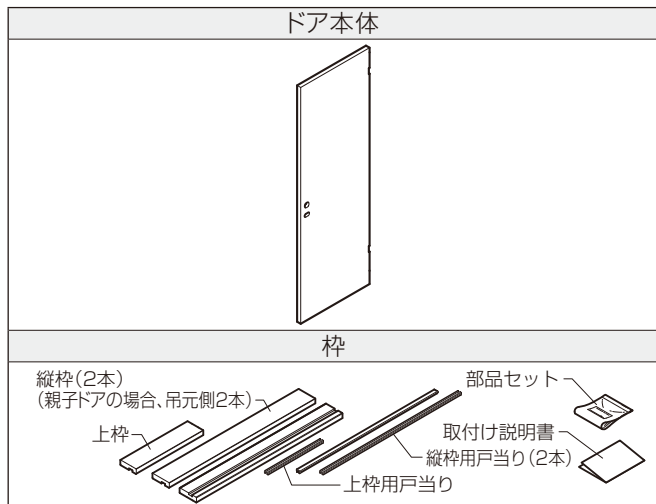
No.	チェック内容	
1	丁番の固定ねじはゆるみなく締付けましたか？	<input type="checkbox"/>
2	本体吊り込み後に本体側上丁番の軸を下げましたか？	<input type="checkbox"/>



このマンガはフィクションです。実在の人物や団体などとは関係ありません。

■部品・部材の明細

※枠はノックダウン、本体は完成品



埋込沓すり	ツバなし薄沓すり
<p>埋込沓すり 部品セット 溝フタ</p>	<p>ツバなし薄沓すり 部品セット</p>
召合せ定規セット(親子ドアのみ) ※召合せ定規の取付け方法は、親子ドア本体用部品セットのチラシを参照してください。 <p>部品セット</p>	

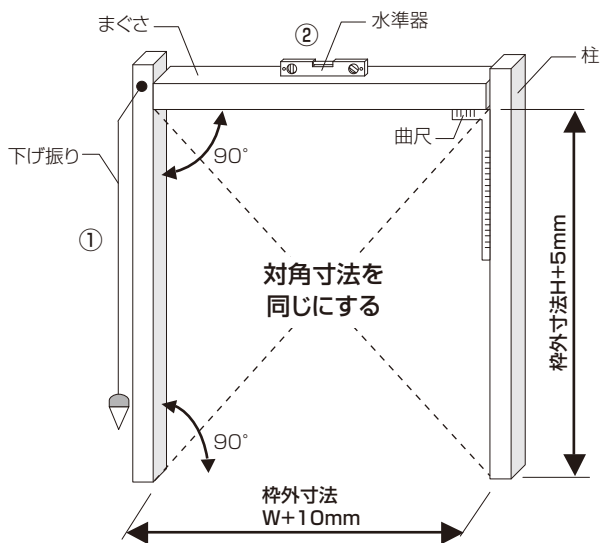
別売り部品セット		
丁番セット	ハンドルセット	錠セット

1 開口部の作り方

開口部施工上のお願い

- 製品不具合となるので、全て含水率20%以下の建築材料を使用してください。
- 【軽量鉄骨に施工する場合】
- 開閉不良となるため、同梱のねじを使用してください。
- 軽量鉄骨との干渉を避けるため、必ず40mm以上の木枠を入れてください。

- ①開口は、枠外寸法に対して高さ：+5mm、幅：+10mmとしてください。
- ②開口は必ず水平垂直にしてください。



■対応壁厚について

(単位：mm)

対象壁厚	NC90
	59~70

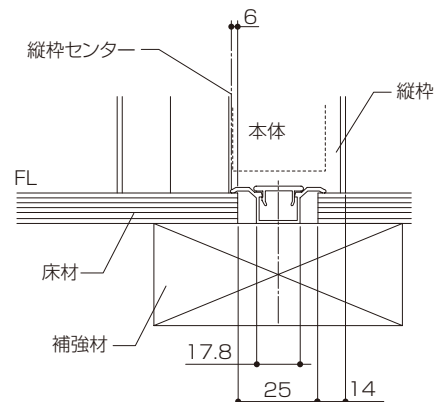
2 床の張り方

床の張り方上のお願い

- 正しく施工できなくなるため、床を見切るときは以下を守ってください。
- ・指定の位置で見切ってください。
- ・補強材を入れてください。

■埋込沓すり

- ①補強材を必ず入れ、下図の位置に25mmあけて床材を張ります。
- ※躯体に縦枠を仮止めして位置出しをしてください。



■ツバなし薄沓すり



- ①床材は後張りです。

3 枠の組立て

枠組立て上のお願ひ

- 製品脱落・枠の垂れ下がり・ゆがみとなるので同梱のねじを使用してください。


■標準ドア・トイレドア部品セット

名称		入数
組立て用皿小ねじM4×50		4本
上枠・縦枠取付け用DNビス (皿木ねじ)φ3.8×50		9本

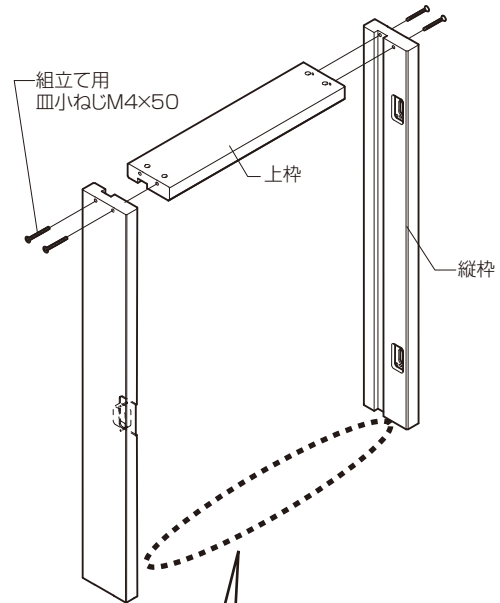
■親子ドア部品セット

名称		入数
組立て用皿小ねじM4×50		4本
上枠・縦枠取付け用DNビス (皿木ねじ)φ3.8×50		10本
フランス落とし受け		1個
フランス落とし受け取付け用 皿木ねじφ3.5×13		2本

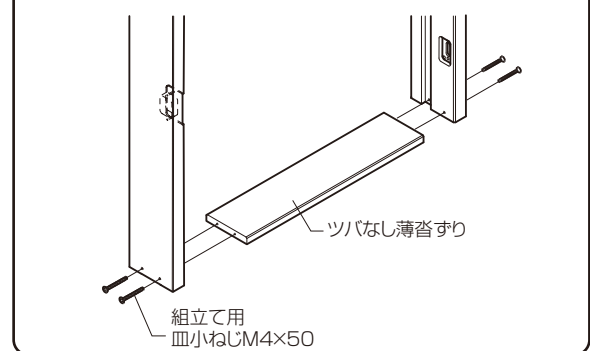
■ツバなし薄沓ずり部品セット

名称		入数
組立て用皿小ねじM4×50		4本

①下図のように同梱のねじで枠を組み立ててください。



●下枠の組立て(ツバなし薄沓ずりの場合のみ)



4 枠の取付け

枠取付け上のお願ひ

- 床面がコンクリートやモルタルの場合は、防水処理をしてください。
 - 枠は必ず水平垂直に取付けしてください。
 - 枠と躯体の間に、かい木の表裏に接着剤(※)を塗布してねじ固定部に入れてください。
- ※現場手配

床部：埋込沓すり以外の場合

- ①枠と躯体の間にかい木をいれて縦枠、上枠を同梱のねじで取付けます。

床部：埋込沓すりの場合

- ①枠と躯体の間にかい木をいれて縦枠、上枠を同梱のねじで仮固定します。
- ②埋込沓すりを取り付けてください。(部材取付はP5参照)
- ③仮固定したねじを本固定してください。

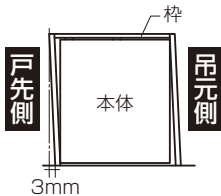
■下枠の取付け(ツバなし薄沓すりの場合のみ)

- ①ツバなし薄沓すりに接着剤(※)を塗布し躯体に固定します。
- ※現場手配

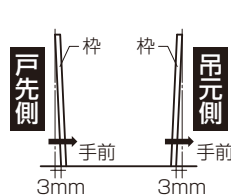
●取付け精度について

下図の範囲内で必ず取付けしてください。

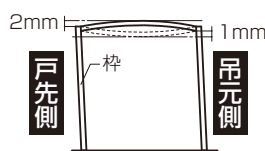
横方向の倒れ



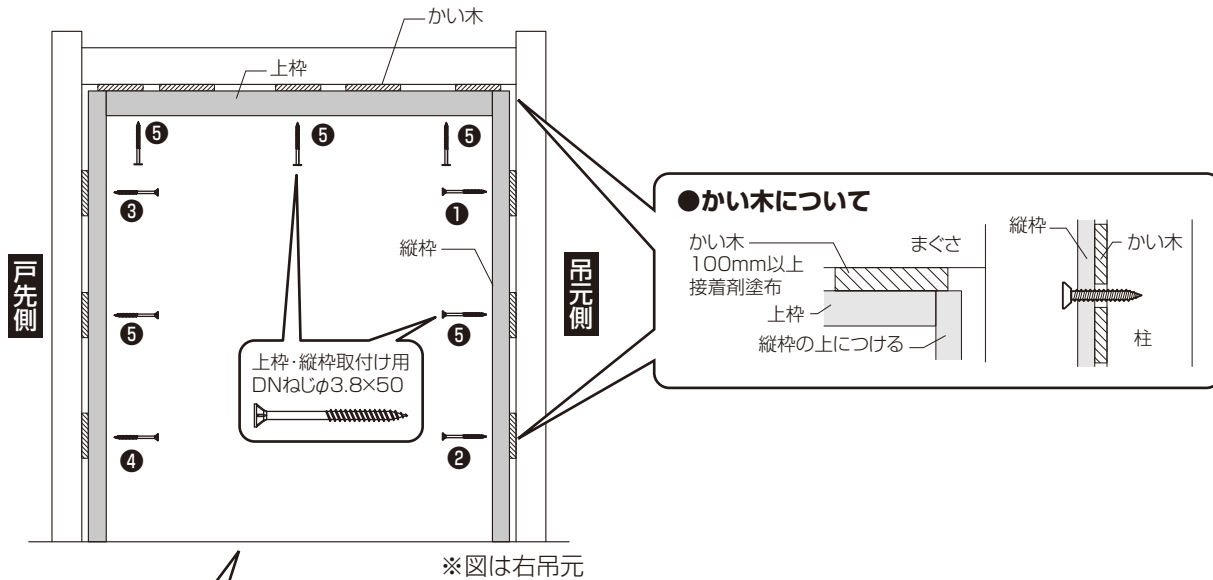
奥行き方向のねじれ



枠のタイコ・ツツミ



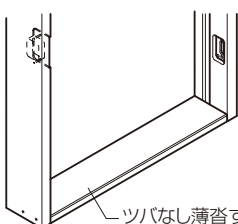
※範囲を超えると作動不良となります。



●かい木について

- かい木 100mm以上
- 接着剤塗布
- 上枠 縦枠の上につける

●下枠の取付け(ツバなし薄沓すりの場合のみ)



- ※接着剤(現場手配)で固定してください。
- ※床材厚さ15mmの場合、下地材t=3mm(現場手配)を使用してください。

5 床部の施工(埋込沓すり)

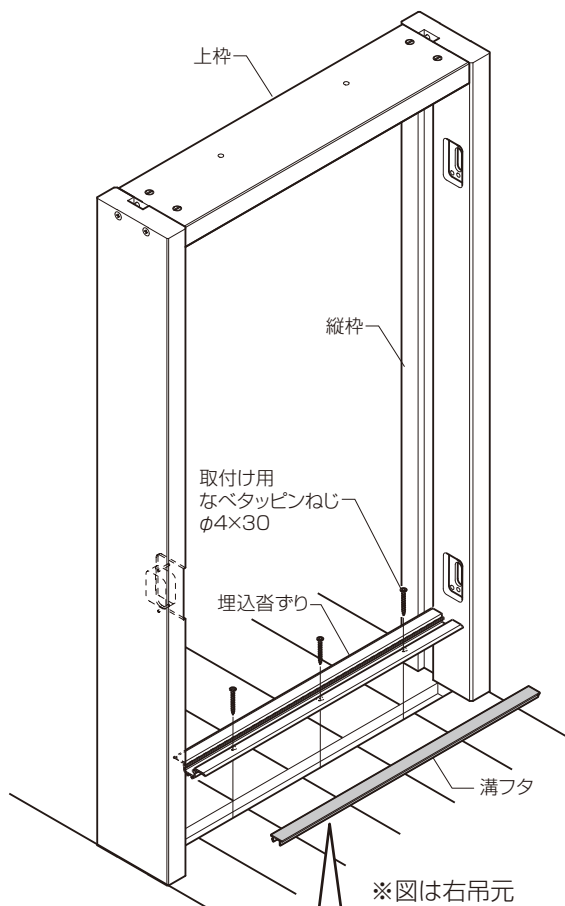
床部の施工上のお願い

- 変形してしまうため、溝フタは一度はめ込んだら取外さないでください。

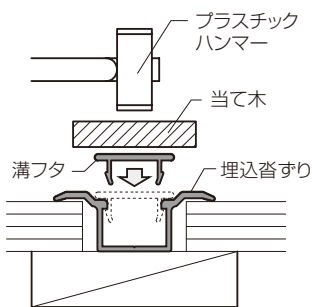
- ①縦枠に当たらないように埋込沓すりを設置してください。
- ②埋込沓すりを、同梱のねじで取付けます。
- ③当て木を当てて、溝フタが均一になるまでプラスチックハンマーなどでたたき込みます。

■埋込沓すり部品セット

名称	標準ドア	トイレドア	親子ドア
取付け用なベタツピンねじφ4×30	3本	3本	4本



●溝フタの取付け

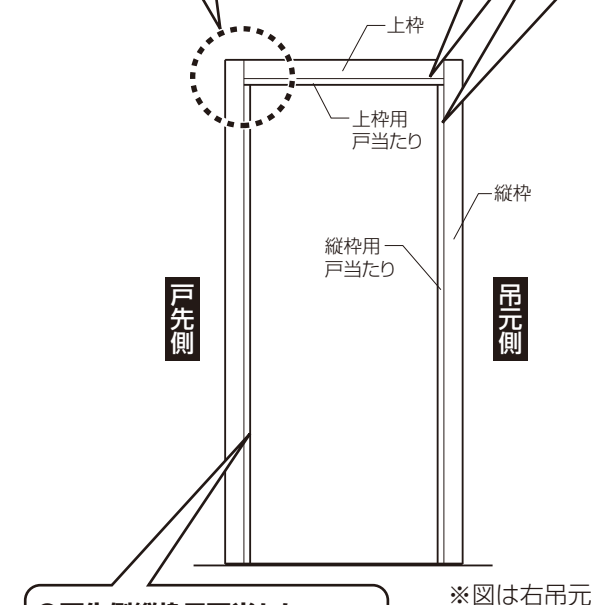
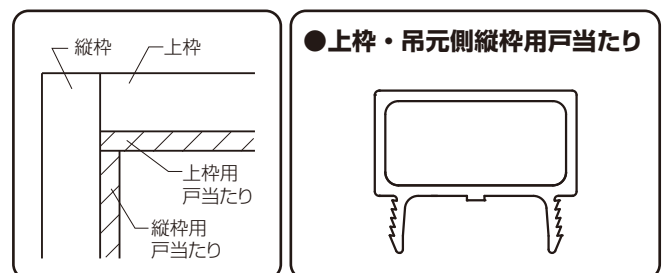


6 戸当たりの取付け

戸当たり取付け上のお願い

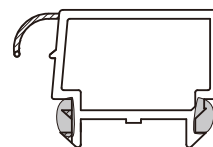
- 戸当たりが破損するため、ハンマーなどで直接たたき込まないでください。
- 戸当たりが外れるため、必ず取付け部リップ全面に接着剤を塗布して取付けてください。

- ①現場で縦枠用戸当たりの寸法を合わせて切断してください。
 - ②パッキン付き戸当たり取付け部リップ全面に接着剤(※1)をつけ、固定してください。(塗布面は下図参照)
- 接着剤(※1)がはみ出した場合は必ず拭き取ってください。
 ※1.現場手配(木工用ボンド)
 ※2.上枠用→縦枠用の順に取付けてください。



●戸先側縦枠用戸当たり

■ 塗布面(リップ全面)



【コンパクトドアソフトモーションを取付ける場合】

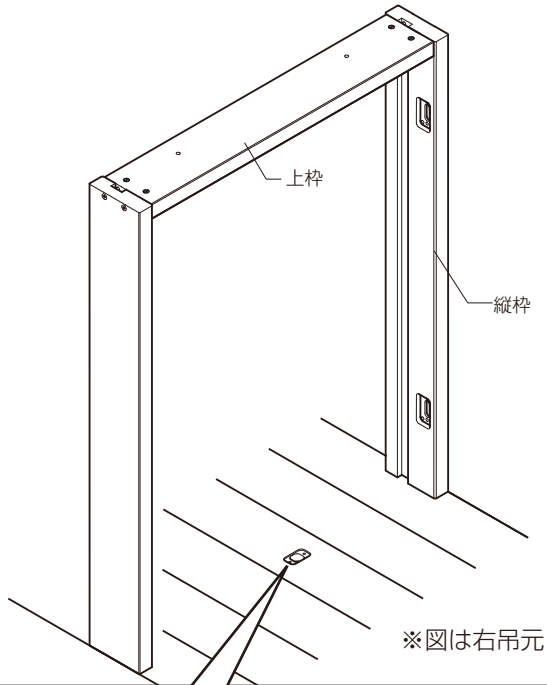
- ・接着剤を使用しないでください。クローザー交換時に外しにくくなります。



7 フランス落とし受けの取付け(親子ドアの場合のみ)

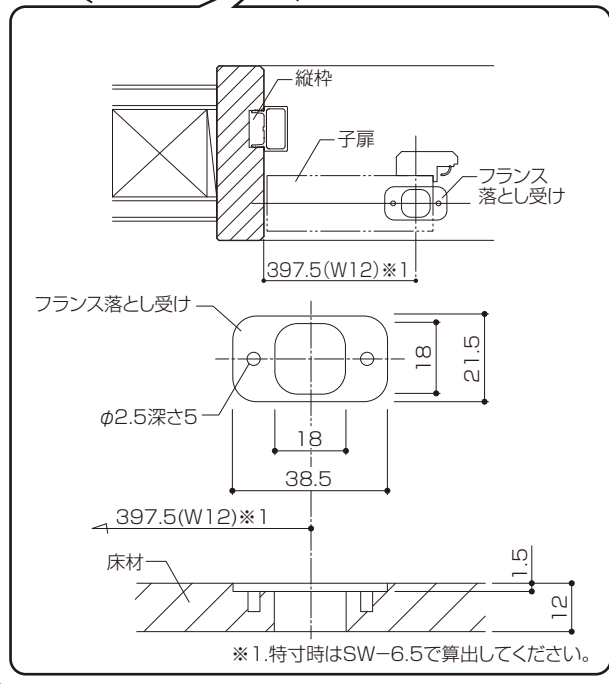
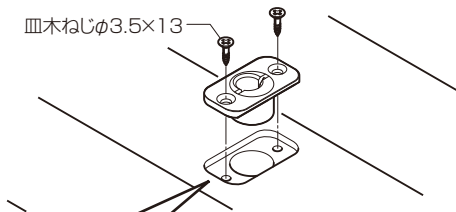
①下図のように床に彫り込み加工し、フランス落とし受けを取付けます。

※埋込沓すり、ツバなし薄沓すりの場合はフランス落とし受け取付け済みです。



●フランス落とし受けの取付け

皿木ねじφ3.5×13

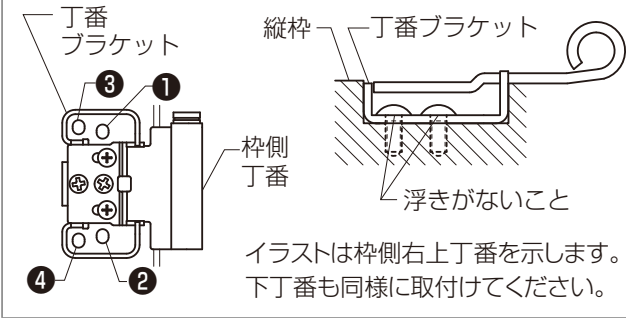


8 枠部品の取付け

枠部品取付け上のお願ひ

- 丁番は上下左右で異なるため、刻印を確認して取付けてください。
- 丁番が傾き、すき間の発生や床を傷つけるため下記施工を守ってください。
- 枠側の丁番取付けねじは、A図の①～④の順に締込んでください。

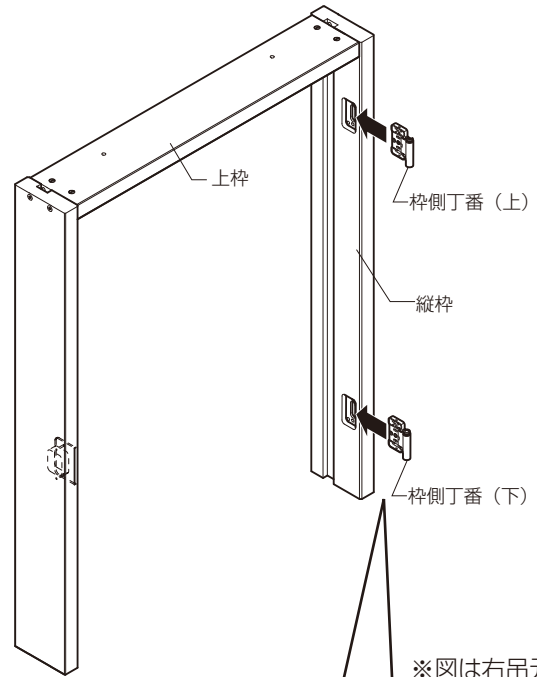
● A図



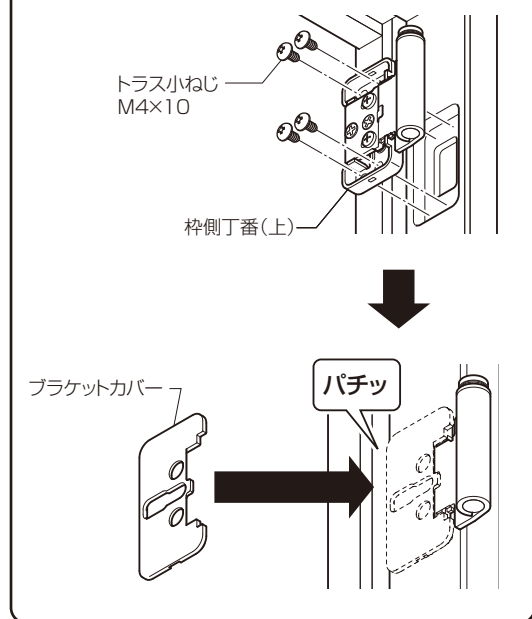
- ① 縦枠に、枠側丁番をねじで取付けます。
- ② ブラケットカバーを「パチッ」と音がするまでしっかりはめ込みます。

■ 丁番セット

名称		入数
本体側丁番(上)		1個
本体側丁番(下)		1個
枠側丁番(上)		1個
枠側丁番(下)		1個
ブラケットカバー		2個
枠側丁番取付けねじ (トラス小ねじ) M4×10		8本
本体側丁番取付けねじ (皿タッピンねじ) φ4×20		8本
取付け説明書		1部



● 枠側丁番の取付け



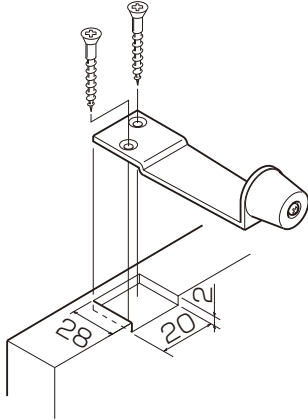
Ⅲ ドアストッパーの取付け(オプション)

ドアストッパー取付け上のお願ひ

- ドアストッパーを壁に取付ける場合は、補強材が入っていることを確認してください。

① 本体上部を切り欠き、下穴加工をして取付けます。

■ 本体上部取付け用(別売り)



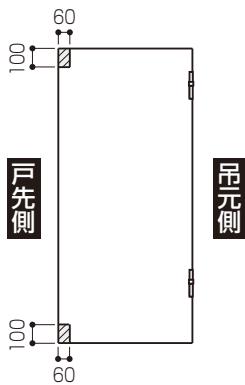
【本体取付け用ドアストッパーおよび、キャッチの取付け範囲】

《市販のドアストッパーを取付けする場合》

※ 下図の斜線範囲内にドアストッパー本体または、キャッチを取付けてください。

(他の箇所は芯材が入っていないため取付けできません。)

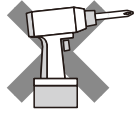
※ 下穴を開けて、手回しドライバーで固定してください。電動ドライバーなどの電動工具で締付けると、空回りすることがあります。



12 建付け調整

建付け調整時のお願い

- 製品破損となるので、必ず手回しドライバーで調整してください。



**電動
ドライバー 使用厳禁**

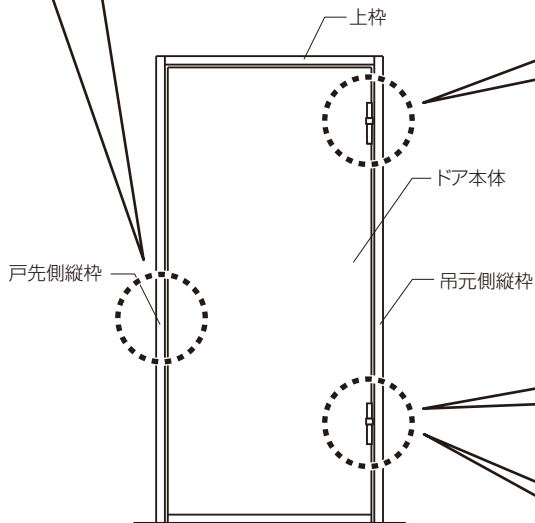
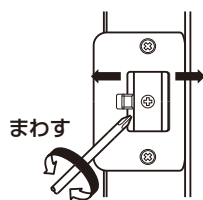
●奥行調整(ラッチ側)

- ①下記の場合はプラスドライバーでストライクの調整ねじを回して調整する。

- ・ラッチがストライクの中でガタつく
- ・ラッチがかかりにくい

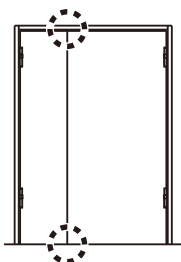
調整可能範囲

前 (3mm)
後 (3mm)



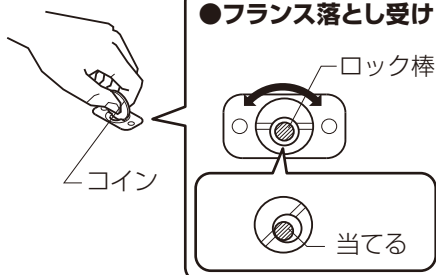
※図は右吊元

●フランス落としのガタツキ調整(親子ドアの場合のみ)



- ①コイン等で穴部分を回転させ、ロック棒がガタつかないように調整する。

●フランス落とし受け



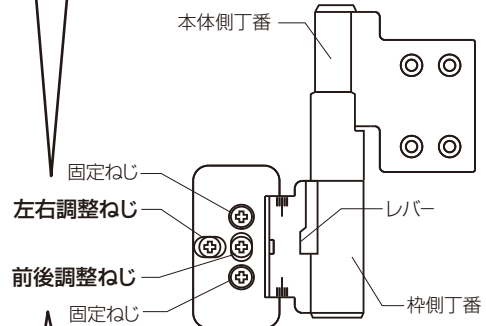
●左右調整

調整可能範囲

吊元側 (1.5mm)
戸先側 (2.5mm)



- ①固定ねじをゆるめる。
- ②左右調整ねじを左右に回して、ドアを左右に移動し位置を決める。
- ③固定ねじを締める。

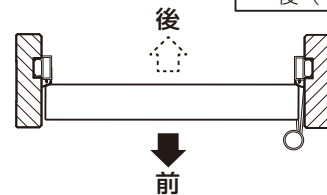


※上用丁番を示す

●奥行調整(丁番側)

調整可能範囲

前 (4mm)
後 (1mm)

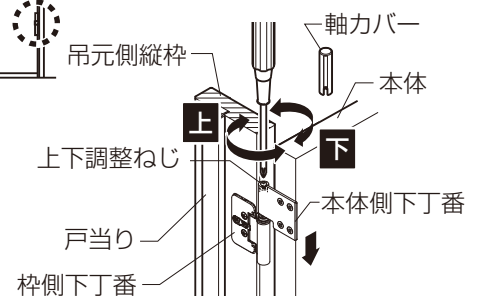
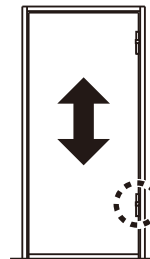


- ①固定ねじをゆるめる。
- ②前後調整ねじを左右に回して、ドアを前後に移動し位置を決める。
- ③固定ねじを締める。

●上下調整

調整可能範囲

上 (3mm)
下 (3mm)

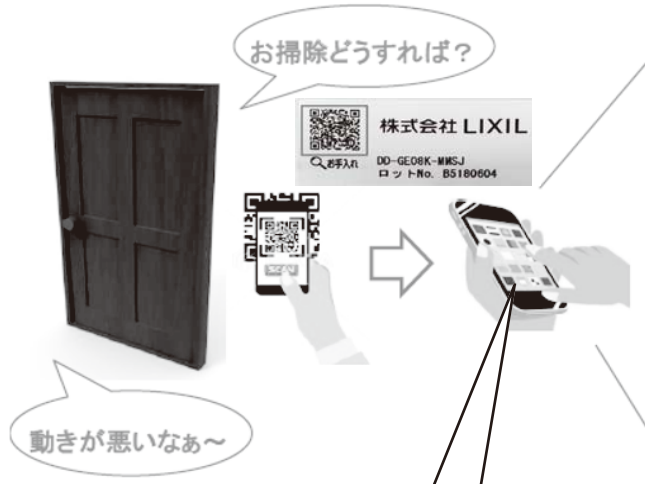


- ①本体側下丁番の軸カバーを外す。
- ②上下調整ねじを回して上下調整する。
- ③軸カバーを本体側下丁番にはめる。

困った場合の対処(商品二次元バーコード情報)

製品ラベルの二次元バーコードを読み取ると、メンテナンス情報にアクセスできます。

※製品ごとに合わせた情報を公開しています。



●スマホ画面

○お客さまサポート

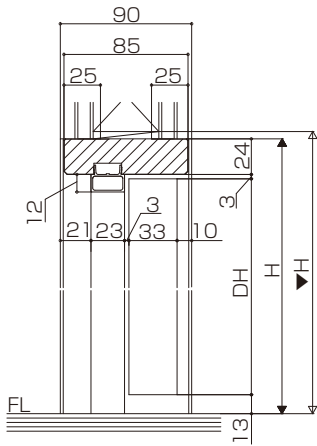
- ▲ 安全にお使いいただくために ⊕
- ? よくあるお問い合わせ ⊕
- 🧹 お手入れ・お掃除 ⊕
- 📖 取扱説明 ⊕
- 🔧 調整方法 ⊕
- ! 故障かなと思ったら ⊕
- 🔧 施工説明 ⊕
- 🛒 部品購入 ⊕
- 📞 お問い合わせ ⊕
- 🔧 修理のご依頼 ⊕
- 👤 リクシルオーナーズクラブへのご登録 ⊕

■納まり図

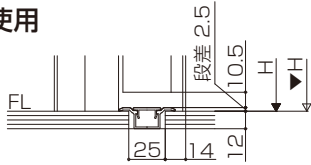
■標準/トイレドアユニット (NC90)

●縦断面図

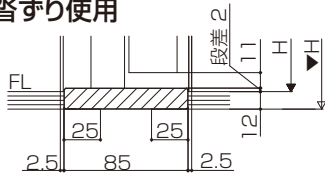
- ・沓ずりなし



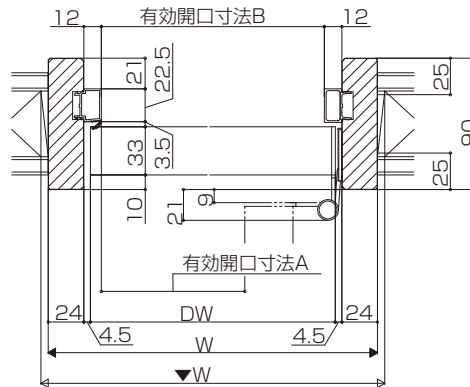
- ・埋込沓ずり使用



- ・ツバなし薄沓ずり使用



●横断面図



有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法	B寸法
W055 (648)	521.5	576
W06 (734)	607.5	662
W065 (754)	627.5	682
W07 (780)	653.5	708
W08 (824)	697.5	752
W09 (868)	741.5	796

算出式: A寸法=W-126.5

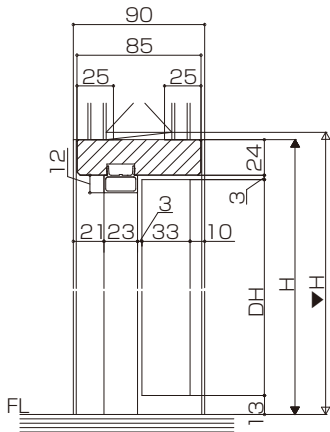
B寸法=W-72

C寸法=W-57

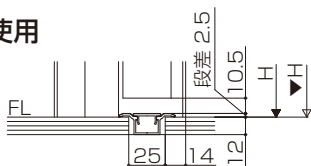
■親子ドアユニット (NC90)

●縦断面図

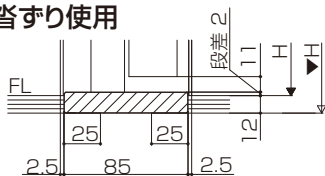
- ・沓ずりなし



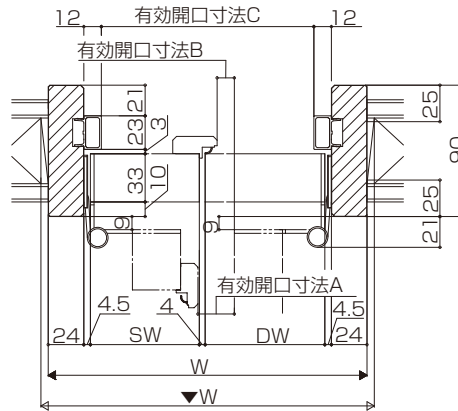
- ・埋込沓ずり使用



- ・ツバなし薄沓ずり使用



●横断面図



有効開口寸法

W呼称(枠外寸法)	A寸法	B寸法	C寸法
W12 (1188)	995	653	1116

算出式: A寸法=W-193

B寸法=W-131-SW

C寸法=W-72

SW寸法=W-61-DW